

報道機関各位

令和6年1月30日
北九州市産業経済局

バックアップ首都構想・GX投資の呼び込みに追い風！

グローバル素材メーカー AGC株式会社が 北九州市に水素製造関連製品の新プラント建設を決定！ ～北九州市で24年ぶりに化学品生産活動を再スタート～



AGC株式会社は、世界的に急拡大するグリーン水素需要に対応するため、AGC北九州事業所内に、水素を製造する装置に使われる製品である「水素製造用フッ素系イオン交換膜」の新プラント建設を決定しました。

新プラントの操業は、平成21年の自動車ガラス製造の中止以来、17年ぶり（化学品事業としては24年ぶり）の北九州市での生産活動の再開となります。

北九州事業所は、国内における第三の化学品拠点として位置付けられるとのことであり、今回の決定は、北九州市が進める「バックアップ首都構想」にも大きく寄与いただけるものです。

新プラントで生産される製品は、世界的に急拡大が見込まれるグリーン水素需要に対応するものであり、オール北九州で取り組むGX投資の北九州市への更なる呼び込みに向けて大きな追い風となります。

記

■新工場概要

場所	AGC株式会社 北九州事業所(戸畑区牧山 5-1-1)
事業内容	水素製造装置向けフッ素系イオン交換膜の製造
操業開始予定	令和8年6月
投資額	約150億円

➤新プラント建設にあたり、「グリーンアジア国際戦略総合特区(※)」の支援制度を活用予定(税制上の支援等)

※平成23年に北九州市・福岡県・福岡市が共同で国から特区指定

■企業概要

社名	AGC株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
設立	明治40年(1907年)9月
代表者	代表取締役 兼 社長執行役員 CEO 平井 良典
主要事業	ガラス、電子、化学、ライフサイエンス、セラミックス製品等の製造・販売

■北九州市長・武内和久からのコメント



このたび、AGC株式会社が、17年ぶりとなる北九州市での生産再開を決定されたことを大変嬉しく思います。

新プラントで生産される製品は世界的に急拡大が見込まれるグリーン水素需要に対応するものであります。オール北九州で取り組むGX投資の北九州市への更なる呼び込みに向けて、今回の新プラントは大きな追い風になると確信しています。

今後、北九州事業所は、国内における第三の化学品拠点として位置付けられるとのことであり、北九州事業所における更なる設備投資に加え、関連企業の新たな立地や地元企業との相乗効果など、大きな経済効果が生まれることを強く期待しています。

“易きになじまず、難きにつく”という創業精神を礎に、北九州の地で新たなチャレンジを行うAGC株式会社のパートナーとして、北九州市も共に歩んでまいります。

■添付資料

別紙1

AGC株式会社プレスリリース資料(R6.1.30)

「グリーン水素製造に適したフッ素系イオン交換膜 FORBLUE™

Sシリーズの製造設備を北九州市に新設」

【問い合わせ先】 産業経済局企業立地支援課

課長:石橋、係長:西野

電話:093-582-2065